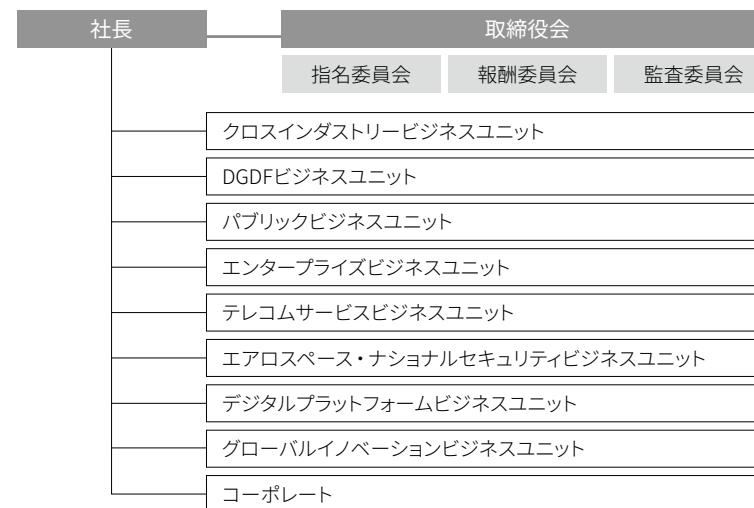


# 会社概要

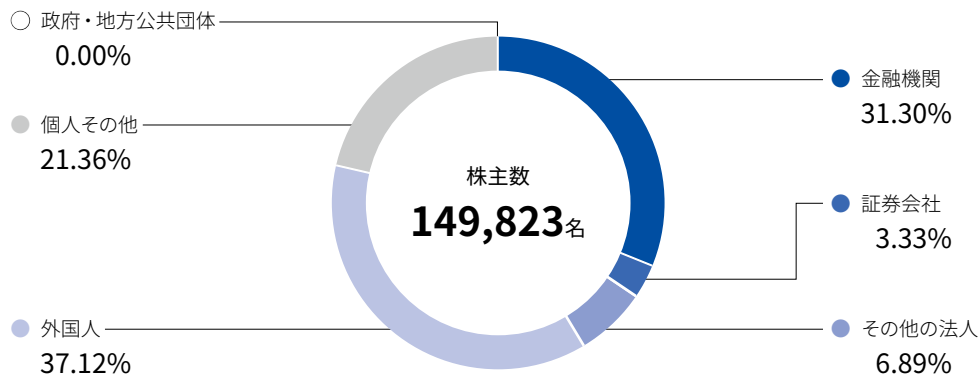
会社名	日本電気株式会社 NEC Corporation
本社	東京都港区芝五丁目7番1号
創立	1899年(明治32年)7月17日
従業員数	連結 118,527人 (2023年3月31日現在)
発行済株式の総数	272,849,863株 (2023年3月31日現在)
上場証券取引所	東京(証券コード:6701)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

## 組織図



## 所有者別状況(持株比率)

(2023年3月31日現在)



## 大株主(上位10名)

(2023年3月31日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	46,724	17.52
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	20,781	7.79
日本電信電話株式会社	13,023	4.88
住友生命保険相互会社	5,600	2.10
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	5,077	1.90
NEC従業員持株会	4,093	1.54
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	3,738	1.40
GOVERNMENT OF NORWAY	3,610	1.35
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	3,475	1.30
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	2,978	1.12

(注)持株比率は、自己株式(6,209,767株)を控除して計算しています。

会社概要

サステナビリティ

<https://jpn.nec.com/sustainability/ja>

ESGを軸にしたNECのサステナビリティ経営の考え方、取り組みの詳細、「NEC ESGデータブック2023」などを掲載しています。

担当部門 ステークホルダーリレーション部 サステナビリティ戦略企画室

社外からの評価 (2023年6月現在)

<p>Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)</p> <p>Member of <b>Dow Jones Sustainability Indices</b> Powered by the S&amp;P Global CSA</p>	<p>FTSE4Good Index Series</p>	<p>FTSE Blossom Japan Index</p>	<p>FTSE Blossom Japan Sector Relative Index</p>
---	-------------------------------	---------------------------------	---

<p>MSCI ESG Leaders Indexes</p>	<p>MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数</p> <p>2023 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数</p>	<p>MSCI日本株女性活動指数 (WIN)</p> <p>2023 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)</p>
---------------------------------	---	--

THE INCLUSION OF NEC CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF NEC CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

<p>S&amp;P/JPX カーボン・エフィシエント指数</p>	<p>Euronext Vigeo World 120</p>	<p>ISS ESG Corporate Rating</p>
-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

<p>CDP (気候変動、水セキュリティ、サプライヤーエンゲージメント)</p>	<p>EcoVadis</p>
--	-----------------

株主・投資家情報 (IR)

<https://jpn.nec.com/ir>

IRイベントなどの資料、財務・業績情報、株式・債券情報などを掲載し、内容の充実にも努めています。

担当部門 ステークホルダーリレーション部 IR室

<p>Daiwa Investor Relations Internet IR 優秀賞2022</p>	<p>ゴメスIRサイト総合ランキング 金賞 2022</p>	<p>2022 日興アイ・アール 全上場企業ホームページ充実度ランキング 総合部門最優秀サイト</p>
---	--------------------------------	---

将来予想に関する注意

本資料に記載されているNECグループに関する業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。これらの判断および前提は、その性質上、主観的かつ不確実です。また、かかる将来に関する記述はそのとおりに実現するという保証はなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- 国内外の経済動向、為替変動、金利変動および市況変動
- 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行による悪影響
- 中期経営計画を達成できない可能性
- 売上および収益の期間毎の変動
- 企業買収・事業撤退等が期待した利益をもたらさない可能性
- 戦略的パートナーとの提携関係の悪化、または戦略的パートナーの製品・サービスに関連する問題が生じる可能性
- 海外事業の拡大が奏功しない可能性
- 技術革新への対応または新技術の商品化ができない可能性
- 競争の激化にさらされる可能性
- 特定の主要顧客への依存
- 新規事業の成否
- 製品・サービスの欠陥による責任追及または不採算プロジェクトの発生
- 供給の遅延等による調達資材等の不足または調達コストの増加
- 事業に必要な知的財産権等の取得の成否およびその保護が不十分である可能性

- 第三者からのライセンスが取得または継続できなくなる可能性
- 顧客の財務上の問題に伴い負担する顧客の信用リスクの顕在化
- 優秀な人材を確保できない可能性
- 資金調達力が悪化する可能性
- 内部統制、法的手続、法的規制、環境規制、情報管理等に関連して行政処分や司法処分を受ける可能性または多額の費用、損害等が発生する可能性
- 実効税率もしくは繰延税金資産に変更が生じる可能性または不利益な税務調査を受ける可能性
- コーポレート・ガバナンスおよび企業の社会的責任に適切に対応できない可能性
- 自然災害、公衆衛生上の問題、武装勢力やテロリストによる攻撃等が発生する可能性
- 退職給付債務にかかる負債および損失等が発生する可能性
- のれんの減損損失が発生する可能性

将来予想に関する記述は、あくまでも本資料の日付における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じ得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、当社がこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。

(注) 年度表記について、2022年度は2023年3月期、2023年度は2024年3月期、2024年度は2025年3月期 (以降も同様) を表しています。

商標

• NECは、日本電気株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

• その他すべての名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。